

「研究会Ⅱ：高齢者医療」開催 国民の健康と医療を担う漢方の将来ビジョン研究会

10月26日、KKRホテル東京で「国民の健康と医療を担う漢方の将来ビジョン研究会」の「研究会Ⅱ」が開催された。テーマは高齢者医療であり、

国立長寿医療研究センターの鳥羽研二理事長が総合司会、
東京大学大学院の秋下雅弘教授が座長を務め、
東京大学大学院の小川純人准教授と島根大学の堀口淳教授の講演、
そして特別講演として鹿児島大学大学院の乾明夫教授が登壇された。



【講演会】



【鳥羽研二 先生】



【秋下雅弘 先生】

終了後、会場のオブザーバーから「素晴らしい研究会だった」という感嘆の声がスタッフに伝えられるほど、充実した内容であった。

8月3日に開催された「研究会Ⅰ：がん領域」と11月21日に開催される「研究会Ⅲ：品質確保と安定供給」を経て、2017年2月9日にはフォーラムが開催され、各研究会の報告と課題解決の提言の取りまとめが行われる。

新しい試みとして、
報道関係者に研究会の内容を
ライブで視聴できるモニター室を設け、
正確な情報発信に繋がられる対応を実施した。



【モニター室】



【報道関係者説明会】

研究会Ⅱ：高齢者医療



【総合司会】 鳥羽 研二 先生(国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 理事長)

【座 長】 秋下 雅弘 先生(東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座 教授)

【一般講演】 「加齢に伴う身体症状と漢方」

小川 純人 先生

(東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座老年病学 准教授)

「高齢者の精神神経疾患に関する漢方薬研究の現状と課題」

堀口 淳 先生

(島根大学医学部精神医学講座 教授)

【特別講演】 「エイジングと漢方研究 ～六君子湯の先端研究を中心に～」

乾 明夫 先生

(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科社会・行動医学講座心身内科学分野 教授)

【ディスカッション(委員からの意見等)】

【総 括】 鳥羽 研二 先生(国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 理事長)



【小川 純人 先生】

東京大学大学院の小川純人准教授はフレイル*1という新しい高齢者の虚弱に関する概念を取り上げ、西洋薬と違ったメカニズムを持つ漢方製剤の可能性、睡眠障害と骨折リスクの軽減について講演され、ポリファーマシー*2の薬物相互作用の検討を提唱された。

次に、島根大学の堀口淳教授は睡眠薬による転倒や健忘、抗精神病薬による遅発性ジスキネジア*3などの副作用を取り上げ、漢方製剤による副作用軽減、患者に優しい医療の構築、漢方研究の国の支援などを提言された。

そして特別講演の鹿児島大学大学院の乾明夫教授は六君子湯のグレリン*4受容体シグナル増強作用により、サーチュイン1*5が活性化され加齢モデルマウスの寿命を延長することから健康寿命の延長を示唆された。さらに、超高齢社会のフレイルにおける多成分系の漢方治療によるエビデンスの構築を提唱された。

講演会後総合討論が行われ、漢方製剤の研究を医学会として進めること、国が臨床研究をもっと支援すべきなどの意見が出された。

総合司会の長寿医療研究センターの鳥羽研二理事長が、漢方製剤のさらなるエビデンスの構築の必要性和、国民に向けた啓発活動の推進、そして日本の伝統薬の海外展開を視野に入れた活動への課題などをまとめられた。



【堀口 淳 先生】



【乾 明夫 先生】



【ディスカッション】

- * 1: 2014年5月に日本老年医学会が、高齢者の筋力や活動が低下している状態を、介護前段階として「フレイル」と呼ぶことを提唱。
- * 2: 多剤併用の患者で、薬剤による有害事象(好ましくない、あるいは意図しない微候など)が起こっている状態
- * 3: 顔を歪める、舌を突き出すなどの反復的な、不随意の目的のない動作。
- * 4: 下垂体に働き成長ホルモン分泌を促進し、また視床下部に働いて食欲を増進させる働きを持つペプチドホルモン。
- * 5: 長寿遺伝子の一つであり、その活性化により生物の寿命が延びるとされる。

研究会Ⅱ：高齢者医療【出席者一覧】



会長	高久 史麿	(日本医学会 会長)
代表世話人	北島 政樹	(国際医療福祉大学 副理事長・名誉学長)
世話人	合田 幸広	(国立医薬品食品衛生研究所 薬品部長)
総合司会(世話人)	鳥羽 研二	(国立長寿医療研究センター 理事長)
座長(世話人)	秋下 雅弘	(東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座 教授)
特別講演 演者	乾 明夫	(鹿児島大学大学院医歯科学総合研究科 社会・行動医学講座心身内科学分野 教授)
一般講演 演者	堀口 淳	(島根大学医学部精神医学講座 教授)
一般講演 演者	小川 純人	(東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座老年病学 准教授)
委員	山本 信夫	(日本薬剤師会 会長)
	白川 修二	(健康保険組合連合会 副会長)
	佐藤 弘	(日本東洋医学会 会長)
	小松 かつ子	(富山大学和漢医薬学総合研究所 教授)
	多田 正世	(日本製薬団体連合会 会長)
オブザーバー	厚生労働省、農林水産省、文部科学省	
	医薬品医療機器総合機構(PMDA)	
	日本医療研究開発機構(AMED)	